

つきましては、これからも検討を重ねながら方向性を見出ししていきたいと考えております。

Q 私立と公立という難しい垣根はあると思いますが、同じ山武市の子供たちです。

A 市内全域でこども園化を進めてもらいたいと思いますが、いかがですが、保健福祉部長 現在、全国的に新しい幼保一元化の考え方が審議されています。

Q その結論が出ると民間の方でも、こども園化という考え方を持っていただけだと思います。その法律が整備された段階で、こども園化という協議を進めていけたらと考えています。

個人質問



本山 英子 議員

●道路整備状況と今後の課題について

Q 新規、継続を含む整備計画について伺います。

A 都市建設部長 実施計画に位置づけてある幹線市道6路線の整備と、一般市道3路線の道路改良工事を現在実施しています。

Q 経済環境部長 農村振興総合整備事業で行っています。今年度が事業の最終年度で今年度は農道1号の引越谷津方面を行います。昨年は農道2号、3号、4号で、五反田地区の農道の舗装拡幅を実施しました。

Q 総合計画に載っている道路についてはどこをポイントにし決めているのですか。

A 都市建設部長 優先度は公共施設等へのアクセス道路など重要な高い路線からです。

Q 道路の要望数・実施率を地区別に伺います。

A 都市建設部長 成東地域は要望129件、実施及び計画件数45件、実施率34・9%、山武地

域、要望76件、実施及び計画件数23件、実施率が30・3%、蓮沼地域、要望件数6件、実施件数5件、実施率83・3%、松尾地域、要望件数53件、実施件数20件、実施率が37・7%、全体で、要望件数264件実施件数93件、実施率35・2%です。

Q 進捗が遅れている理由はどこにあるのですか。

A 都市建設部長 予算のこと人的なことも一因だが、特に要望時には賛成をさせていただいて要望書が上がっても、個別に折衝し断られるというところ一つの原因と考えています。

Q 技術職員は何名いるのですか。

A 都市建設部長 技術職員は3名配置しているが、一般職員も設計に携わっている状況です。

Q 総務部長 技術職で採用をしている職員は建設で1人、土木は4人です。

Q 技術職員がほかで仕事をしていること

になるが、適切な職員の配置という面から見た場合、どのように考えますか。

A 市長 基本的には最大限その持てる技術を生かしていただくというのを心がけての人事配置だろうと思っています。

Q 総務部長 適材適所の配置を大前提に取り組んでいます。

Q 一般道、狭隘道路の危険箇所の今後の整備計画について伺います。市民生活係として危険箇所の把握はされていますか。

A 市民部長 整備計画等は持っていません。危険箇所には、カーブミラーを設置しています。

Q 小学校区別に交通安全全マップはありますか。

A 教育部長 地域安全マップがあります。

Q 教育長 議員御提案のように、市民部、都市建設部等々が連携をして、共有をしてこれを活かすことが大事だと考える。今後努力をしてまいります。

Q 防災と交通安全、信号機や危険箇所を一括管理する課を作っているのですか。

A 総務部長 参考にさせていただきます。

Q 農道3号の今後の計画について伺います。

A 経済環境部長 現況から西側に向かう部分の舗装及び橋の改修までの計画です。

Q 五反田18号線の改良が必要だと思いますが、いかがですか。

A 都市建設部長 この路線については、幅員3.5メートルですが、幅員の拡張等については、区より要望書を提出していただきたいと思います。

Q 八田の旧道の安全対策はどうですか。

A 都市建設部長 関係者が集まり対策を協議したいと考えています。今後早急に実施したいと考えています。

●保育園・幼稚園・こども園の課題について

Q なるとうこども園に使う木材の何%ぐらいサンブスギを使うのか。また、使用する場所について伺います。

A 保健福祉部長 債務負担行為を組んで調達した木材は、主に構造部の材料、割合でいくと構造全体に対しては36%ほどになります。

Q 産休明け保育の実施はどうですか。

A 保健福祉部長 産休明け保育は、現状の施設と保育士の人数からいくと、かなり困難な状況です。まず保育士確保が、困難であるのと、1園当たり、9人を超えると看護師が必要となります。なるとうこども園である程度受け入れできる施設を作るので、現在検討できるように準備は進め、努力しているところです。

Q 保健院跡地の有効利用について、なるとうこども園の案が出たときから、緑海・鳴浜・成東の3つの園を統合して跡地への建設を提案してきたので今回のことは安堵している。そこで将来なんごうこども園の老朽